

GREEN HOUSE

ポータブルテレビ

取扱説明書

GH-PTV19Aシリーズ

GH-PTV19Bシリーズ



はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 19 ページ)



準備を行います。

(20 ~ 25 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(22 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかご確認ください。

- | | |
|----------------------------|----|
| ●製品本体 | 1台 |
| ●専用リモコン(テスト用CR2025電池取り付け済) | 1個 |
| ●専用AVケーブル(約110cm) | 1本 |
| ●専用ACアダプタ(約140cm) | 1個 |
| ●専用シガーソケットアダプタ(約140cm) | 1個 |
| ●専用キャリングバッグ | 1個 |
| ●専用ロッドアンテナ(約300cm) | 1本 |
| ●地上デジタル専用mini B-CASカード | 1枚 |
| ●取扱説明書(本書) | 1部 |
| ●保証書 | 1枚 |

●付属のリモコン用電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくご使用いただくために	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
著作権について	15
各部のなまえ	16
各部名称	16
準備	20
スタンドを使う	20
専用 AC アダプタ接続	21
リモコンを準備する	22
電源操作	22
動作モードを切り替える	23
接続方法	24
テレビ視聴（地上デジタル放送とワンセグ放送）	26
視聴準備	26
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する	30
地上デジタル放送 / ワンセグ放送を録画する	35
メディアプレイヤーを使用する	45
使用できる外部メモリー	45
外部メモリーを取り付ける	45
外部メモリー内のファイルを再生する	46
ヘッドホンを使用する	51
本体設定	52
TV 設定メニューの操作	52
本体設定メニューの操作	53
トラブルシューティング	56
故障かな？と思ったら	56
その他	59
仕様	59
故障について	60

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

 **危険** この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)

危険 異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。
そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。
そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。
そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。
そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。
そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。
そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。



警告 使用について



禁止

ACアダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ACアダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



禁止

業務用途としては使用しないでください。
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。



警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタのプラグは、100ボルト交流電源(AC100V)コンセントにしっかり差し込んで使用してください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



DC12V以外
使用禁止

シガーソケットアダプタは、自動車(マイナスアース車に限る)用12ボルト直流電源(DC12V)のシガーソケットにしっかり差し込んで使用してください。
自動車用12ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



エンジン始動後
接続

シガーソケットアダプタは、エンジン始動後に接続してください。
エンジン始動時、瞬間的に発生する可能性のある高電圧や大電流(サージ電流)により、故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 電源について



定期的に
プラグを掃除

AC アダプタのプラグは、定期的に掃除を行ってください。
AC アダプタのプラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に AC アダプタのプラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

ACアダプタのプラグのお手入れは、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外して行ってください。
ACアダプタのプラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えて使用しないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



破損コード
使用禁止

AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。

破損した AC アダプタやシガーソケットアダプタから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
火災や感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で AC アダプタのプラグやコンセントに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントを使用しないでください。
コンセントに AC アダプタのプラグをしっかりと差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コード引っ張り
禁止

AC アダプタのプラグをコンセントに抜き挿しする場合、プラグ部を持ってください。
コードを引っばると、AC アダプタのプラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



禁止

運転者の視界や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
事故の危険があります。



禁止

エアバッグの動作を妨げる場所や、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
感電やケガの危険があります。



警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ際は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容にもとづいた指導監督を行ってください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
また、運転中は製品を使用しないでください。事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。



警告 使用について



禁止

運転中は使用しないでください。
事故の危険があります。



注意

航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。
事故の危険があります。



警告 電池について



指定外の電池
使用禁止

指定の電池を使用してください。
指定外の電池や種類の違う電池、未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス(+)、マイナス(-)の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間使用しないときは、電池を取り外してください。
使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、加圧したりしないでください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れてください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。また、電池を取り出せないようにしてください。
誤飲や窒息の危険があります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。
皮膚障害の危険があります。



禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察をうけてください。
視力が損なわれたり、失明の危険があります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間使用しないときは、ACアダプタのプラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量で使用してください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンは、適度な音量で使用してください。
耳を刺激するような大音量で長時間連続で使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



禁止

外部メモリーを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤飲や窒息の危険があります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、外部メモリーを取り出し、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品: | LCD | ACアダプタ | 内蔵バッテリー)

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

外部メモリーの取り扱いについて

- 外部メモリーに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能な外部メモリーであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

自動車内での使用について

- リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
- 運転中の運転者は製品を使用しないでください。
- 運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、アクティブヘッドレストの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
- 取り付け具が緩んだ場合、直ちに増し締めを行ってください。
- ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
- バックシートなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
- ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合があります。
- 使用後は、製品や付属品を取り外し、車内から持ち出してください。
- 車検時、検査官の判断により、取り付けたままでは合格しない場合がありますので、事前に取り外してください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

著作権について

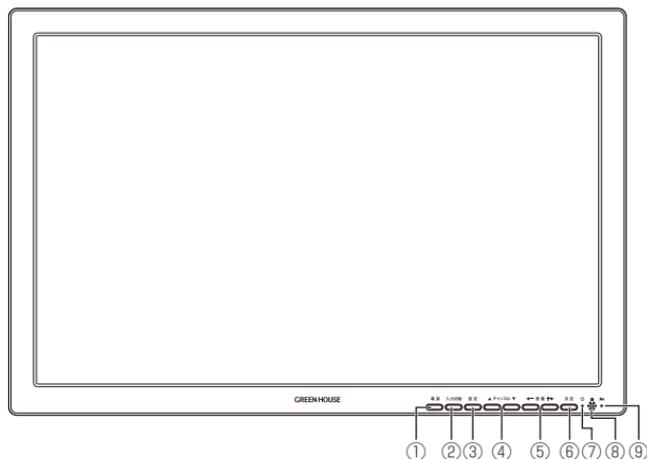
- コンテンツの複製は私的利用のための複製に限られ、個人として楽しむなどのほかは、本製品や複製したコンテンツを使用することができません。
- コンテンツを著作権者に無断で複製、配布、配信、販売などといった二次利用する行為は著作権法に違反します。
- 本製品で録画したデータを移動したり、コピーしないでください。
- 著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合があります。著作権法違反によって生じた損害等に関し、弊社は一切の責任を負いかねます。

各部のなまえ

各部名称

本体とリモコンの各部名称を紹介します。

正面図

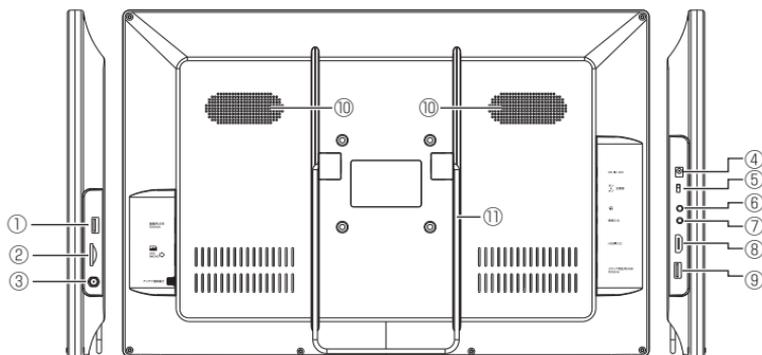


①	電源 	電源オン/スタンバイを切り替えます
②	入力切替 	入力切替メニューを表示します
③	設定 	設定メニューを表示します
④	▲チャンネル▼ 	チャンネルを切り替えます/ カーソルを上下移動します
⑤	←音量→ 	音量を変更します/ カーソルを左右移動します

⑥	決定 	項目を決定します
⑦	電源LED 	動作中にLEDが点灯します
⑧	リモコン受光部 	リモコンからの操作を受信します
⑨	充電LED 	充電中にLEDが点灯します

●上記は一例です。実行中のメニューやモードによって動作は異なります。

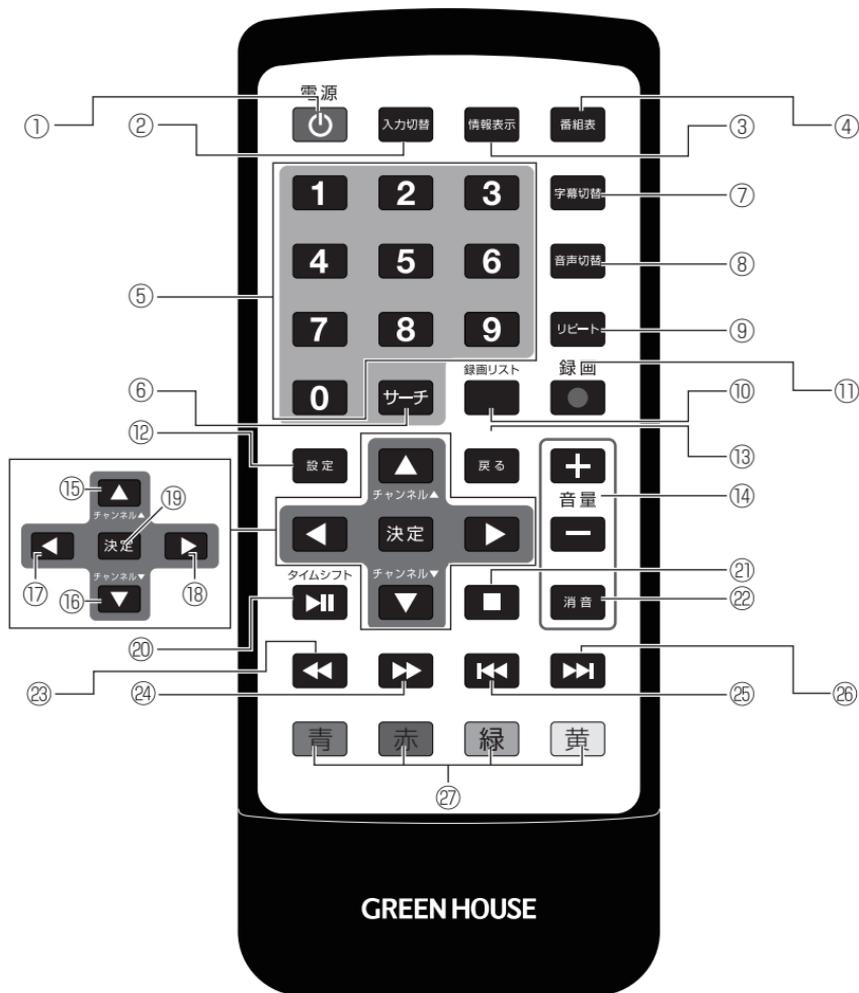
背面図・側面図



①		テレビ録画用の外部メモリーを挿します。
②		地上デジタル専用miniB-CASカードを挿します。
③		ロッドアンテナ、室内アンテナケーブルを接続します。
④	DC IN 12V 	専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを接続します
⑤	オン/オフ 	主電源のオン/オフをします。
⑥		ヘッドホンを接続します。

⑦	映像入力 	AVケーブルを接続します。
⑧	HDMI入力 	HDMIケーブルを接続します。
⑨	メディア再生用USB 500mA 	データ再生用の外部メモリーを接続します。
⑩	スピーカー 	音声が出力されます。
⑪	スタンド 	本体を立てたり、市販のフックなどに吊り下げるときに使用します。

リモコン



①		電源をオン/スタンバイします
②		入力切替メニューを表示します
③		番組の情報を表示します
④		番組表を表示します
⑤		数字を入力します
⑥		受信できるチャンネルを探索します
⑦		字幕のオン/オフを切り替えます
⑧		音声を切り替えます
⑨		データ再生時にリピート設定をします
⑩		録画リストを表示します
⑪		番組を録画します
⑫		設定メニューを表示します
⑬		前の項目に戻ります
⑭		音量を上下します

⑮		チャンネルを送ります/ カーソルを上移動します
⑯		チャンネルを戻します/ カーソルを下移動します
⑰		カーソルを左移動します
⑱		カーソルを右移動します
⑲		項目を決定します
⑳		タイムシフト再生をします/ 再生一時停止を切り替えます
㉑		再生を停止します
㉒		消音します
㉓		早戻しします
㉔		早送りします
㉕		前のファイルを再生します
㉖		次のファイルを再生します
㉗		番組表表示中や録画データ再生中に使用します

●上記は一例です。実行中のメニューやモードによって動作は異なります。

スタンドを使う

スタンドを使うことで、環境に合わせて視聴できます。

斜めに立てて使う

スタンドを斜めに引き出します。



スタンドを収納した状態



スタンドを斜めに引き出す



斜めに立てて使う

- 指などを挟まないように注意してください。

持ち運ぶ / 吊り下げる

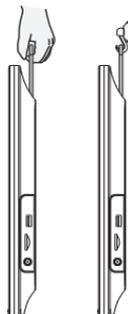
スタンドを上まで引き出します。



スタンドを収納した状態



スタンドを上まで引き出す



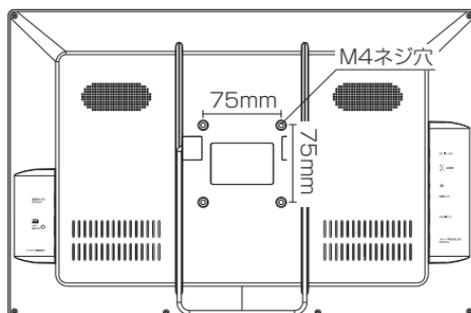
持ち運ぶ / 吊り下げる

- 指などを挟まないように注意してください。

背面マウントを使用する

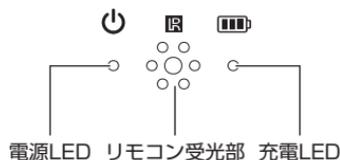
本体背面のマウント（VESA75mm×75mm M4 ネジ穴 ×5mm）を使用し、市販の取り付け金具やディスプレイアーム等に取り付けることが可能です。

具体的な取り付け方法は、使用する取り付け金具やディスプレイアームの取り扱い説明書をご確認ください。



専用 AC アダプタ接続

右側面のDC IN 12V  に付属のACアダプタやシガーソケットアダプタを接続します。LEDの状態は以下の表の通りになります。



前面部

電源LED		充電LED	
電源オン	緑点灯	充電中	赤点灯
電源オフ/スタンバイ(待機状態)	消灯	充電完了	緑点灯

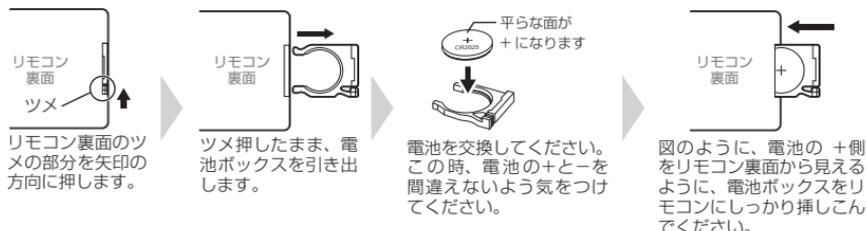
- 電源がオフの場合、充電を開始してから約5時間で満充電となります。
- 使用しながら充電できますが、電源オフの場合より充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵バッテリーは繰り返しの充放電により消耗しますが、交換はできません。

リモコンを準備する

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販のCR2025形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

- 長期ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



電源操作

左側面の電源ボタンをオン側に動かすと、電源がオンになり「GREEN HOUSE」画面が表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

左側面の電源ボタンがオンの状態で、本体正面の電源ボタン、リモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態になり、もう一度押すと電源がオンになります。

- 電源ボタンをオンにしても電源LEDが点灯しない場合、バッテリー残量がありませんので、専用ACアダプタを接続してください。
- 使用状態により異なりますが、満充電から約1時間30分テレビを視聴できます。
- 本体の電源ボタンをオンにしないと本体正面の電源ボタン、リモコンの電源ボタンでオン/スタンバイの操作はできません。
- 本体正面の電源ボタン、リモコンの電源ボタンで電源をオフにすることはできません。

動作モードを切り替える

各動作モードの切り替え方法を紹介します。

電源オン後、画面が投写されている状態で本体正面の  入力切替 かりリモコンの  入力切替 を押すと、メニューが表示されます。



- テレビ 地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴します
- AV 映像入力端子  に接続した機器の映像を表示します
- HDMI HDMI入力端子  に接続した機器の映像を表示します
- USB データ再生用USBメモリーを読み込み、メディアプレーヤーに移行します

本体の  ▲チャンネル▼  かりリモコンの  ▲  ▼ で項目を選択し、 決定 /  決定 で確定してください。

リモコンの  +  で音量を0～100の範囲で調整できます。

- AVモード、HDMIモードでは入力がないまま10分経過すると、無信号電源オフ機能により自動的に電源が切れます。
- 動作切替メニューは無操作で5秒経過すると閉じます。

接続方法

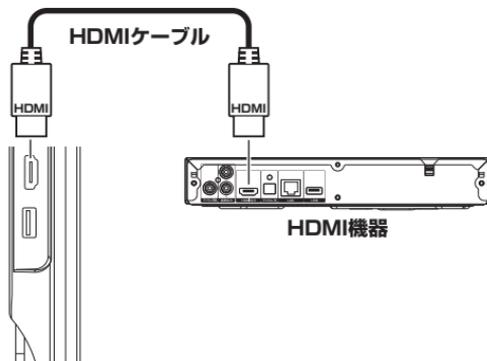
映像・音声入力端子を使用した機器の接続方法を紹介します。

- 機器の接続は、必ず電源を切って AC アダプタをコンセントから抜いてから行ってください。
- 接続機器の操作や接続方法は、接続機器の取扱説明書を参照してください。

HDMI 機器の接続 / 表示

1. HDMIケーブルを接続する前に本体の電源を切り、ACアダプタのコンセントを抜いてください。
2. 本体の「HDMI端子」にHDMIケーブルでHDMI機器を接続します。

■接続例



3. を押すと、電源が入り電源 LED が緑点灯します。
4. / を押すと動作切替メニューが表示されます。
5. / で「HDMI」を選択して / を押します。
6. ボタンを押すと電源が切れます。



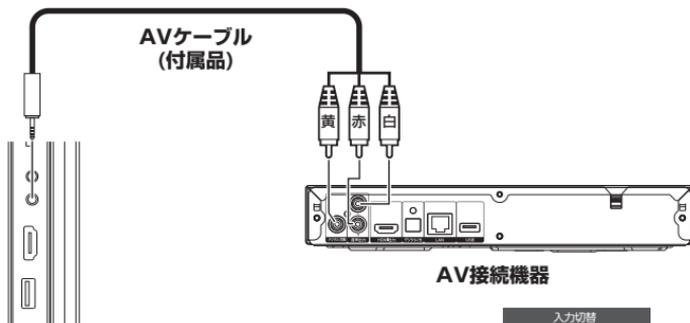
動作切替メニュー

- 接続している HDMI 機器の再生中に本製品から音声がない場合、接続機器のデジタルオーディオ出力の設定を確認し、「PCM」モードに設定されていることを確認してください。
- MHLには対応していません。

AV機器の接続 / 表示

1. AVケーブルを接続する前に本体の電源を切り、ACアダプタのコンセントを抜いてください。
2. 本体の「映像入力」に付属の AVケーブルで、AV 機器を接続します。

■接続例



3. を押し、電源が入り電源 LED が緑点灯します。
4. / を押しと動作切替メニューが表示されます。
5. / で「AV」を選択して / を押します。
6. を押しと電源が切れます。



動作切替メニュー

- 機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。
- すべての入力機器を動作保証するものではありません。

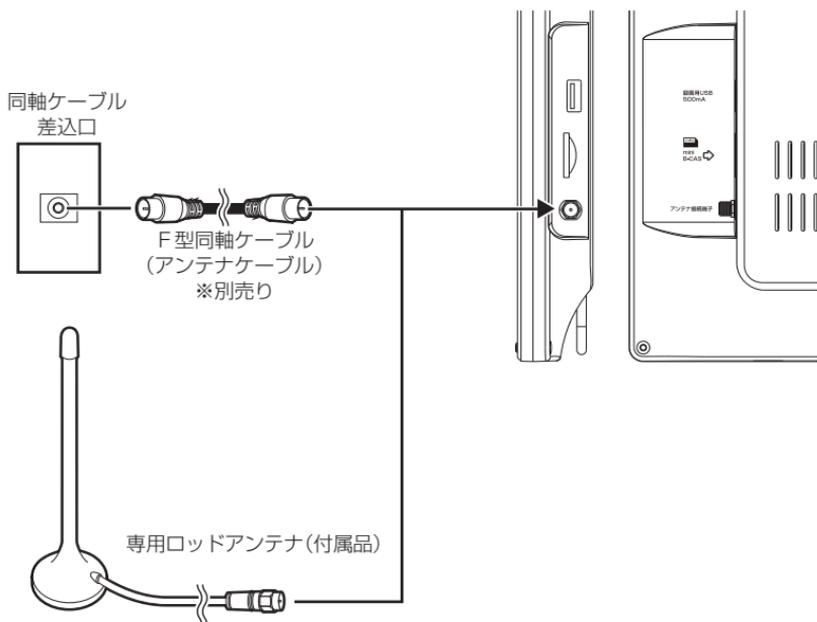
テレビ視聴(地上デジタル放送とワンセグ放送)

地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。

視聴準備

地上デジタル放送やワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

アンテナを接続する



- 付属のロッドアンテナは強電界地域用の簡易アンテナとなります。テレビの電波塔から遠い場所、ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。窓際や屋外など受信感度が良い場所に設置してください。
- 録画機能を使用する際は、安定した録画のため同軸ケーブル差込口のご利用を推奨します。
- アンテナを接続する場合は、必ず本製品の電源をオフし、ACアダプタをコンセントから抜いてください。ACアダプタはすべての接続が終わってから、コンセントに接続してください。

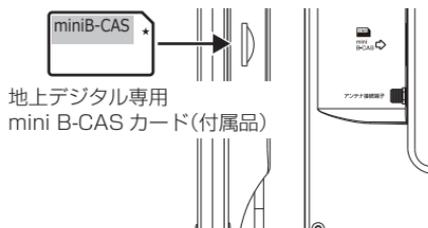
B-CAS（ビーキャスト）カードについて

- 本製品には地上デジタル専用 mini B-CAS カードが1枚付属しております。B-CAS カードの役割および本製品への取り付け方法については、「地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる」をご覧ください。
- mini B-CAS カードの登録や取り扱いの詳細については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。
- mini B-CAS カードの破損、紛失、盗難や本製品の廃棄などでカードが不要になった場合などは、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。
(お問い合わせ先：カスタマーセンター TEL 0570-000-250)

地上デジタル専用 mini B-CAS カードを入れる

地上デジタル放送を視聴する場合に、準備をしてください。

本製品の電源がオフであることを確認し、mini B-CAS カードの表面を上にして「カチッ」と音がするまで奥に差し込んでください。



- 地上デジタル放送を視聴、録画する場合は、付属の mini B-CAS カードを本製品に入れる必要があります。
- mini B-CAS カードスロットには、mini B-CAS カード以外を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 使用中に mini B-CAS カードを抜き差ししないでください。

地上デジタル専用 mini B-CAS カードを取り外す

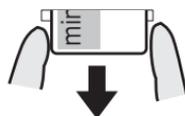
mini B-CASカードを取り外す場合は、mini B-CASカード中央部を指で押し込み、出た先端をつまんでゆっくり取り外します。



押し込む



先端が出てくる



つまんで取り出す

初期設定をする

製品の初回利用時に電源をオンにする、もしくは電源をオンにした後入力切替で動作モードを「テレビ」に切り替えます。

はじめて視聴する場合や、TV 設定メニューから工場出荷時設定に戻した場合、「インストールガイド」が表示されます。

決定 ボタンを押すと、チャンネルスキャンが始まり、しばらくすると視聴できます。

サーチ中、受信に成功した場合はリストに登録され完了後に放送が表示されます。

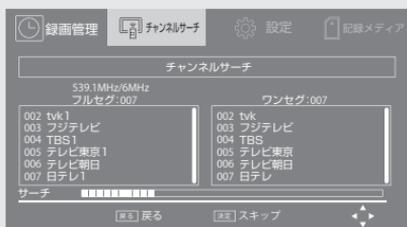
サーチできなかった場合、再度インストールガイド画面が表示されます。



インストールガイド画面



チャンネルスキャン画面



リスト登録画面

本製品は受信状態によって、自動で地上デジタル放送かワンセグ放送のどちらかを受信し、視聴できます。地上デジタル放送かワンセグ放送のどちらかを視聴したい場合は、TV設定メニューの受信切替で変更してください。(P.52)

■受信感が悪い場合には

サーチできなかった場合や、画面が乱れる、ワンセグと地上デジタル放送(フルセグ)がたびたび切り替わり安定しない場合は、F型同軸ケーブル(別売り)で同軸ケーブル差込口と接続するか、地デジ用室内アンテナ(別売り)と接続し、チャンネルスキャンを実行してください。

- アンテナの位置を移動したり、受信環境が変わった場合、必ずチャンネルスキャンをやり直してください。
- 受信環境の状態によっては、チャンネルスキャンに時間がかかる場合があります。
- 放送エリア外では視聴できません。
- チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。
- ケーブルテレビや共同アンテナをご利用の際は、同一周波数パススルー方式での地デジ放送受信に対応しているか、ご契約のケーブルテレビ会社や共同アンテナの管理者にご確認ください。

チャンネルサーチをやり直す

テレビを移動した際や、放送チャンネルの変更や追加の案内がある場合は、**サーチ** ボタンを押してやり直すことができます。

- チャンネルサーチ実行後、予約リストは消去されます。録画予約を行っていた場合は再度登録作業をしてください。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送を視聴する

地上デジタル放送とワンセグ放送の操作方法を紹介します。

リモコンボタン機能一覧



・・・ チャンネルを選択し、番組を視聴します。



・・・ 視聴中の番組情報を表示します。
1 回押し：番組概要 2 回押し：番組詳細



・・・ 字幕に切り替えます。



・・・ 主音声・副音声に切り替えます。



・・・ 消音にします。



・・・ 各放送局のチャンネルリストを表示します。



・・・ 視聴中のチャンネル局の番組表を表示します。



・・・ チャンネルを探索します。



・・・ チャンネルの選択をします。



・・・ 音量の調整をします。



・・・ テレビ設定メニューを表示します。



・・・ 視聴中の番組を録画します。

タイムシフト



・・・ タイムシフト再生を開始します。

録画リスト



・・・ 録画リストを表示します。

チャンネルの選局方法

本製品で視聴するチャンネルの選局方法は以下のものがあります。

① チャンネルを送る / 戻る

本体の  またはリモコンの   を押し、チャンネルサーチで登録されたチャンネル番号の順にチャンネルが切り替わります。

② 数字ボタンによる選局

リモコンの  を押してチャンネルを選局します。3桁のチャンネル番号のうち上2桁（選局直後画面右上に表示される数字）の選局のみ対応します。

③ チャンネルリストを使用する

視聴中にリモコンの  を押し、チャンネルリストを表示させて   で選択し  を押します。



音量調節をする

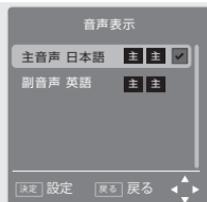
リモコンの   で音量を0～100の範囲で調整できます。

消音したい場合は、再生中にリモコンの  を押します。画面左上に消音を示すアイコンが表示され消音状態になり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう1度  を押してください。

音声を切り替える

音声多重放送、二か国語放送など、複数の音声に対応した番組は音声の切り替えができます。

再生中にリモコンの **音声切替** を押して切替メニューを表示させ、上下左右キーで選択して **決定** を押します。



- 番組によっては、主音声と副音声を独立して選択するものと、**主** **副** の切り替えにて選択するものがあります。

字幕を切り替える

字幕放送に対応した番組では、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。

再生中にリモコンの **字幕切替** を押すごとに字幕の表示 / 非表示を切り替えます。

番組表 (EPG ガイド) を表示する

リモコンの **番組表** を押すと、番組表を表示させることができます。

番組表は現在視聴中の番組より、最大 1 週間分の番組が表示できます。



番組を選択後、**決定** を押して録画予約をすることができます。

青 と **赤** で番組表のページを、**緑** と **黄** で番組情報のページを切り替えます。

- EPGガイドの取得には、放送をしばらく受信し続ける必要があります。表示数が少ない、飛び飛びになっている場合は受信完了までしばらくお待ちください。

地上デジタル放送/ワンセグ放送を録画する

地上デジタル放送/ワンセグ放送の録画方法を紹介します。

番組録画機能について

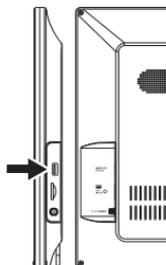
録画機能をご利用の前に、以下の点について正しくご理解の上でご利用ください。

- テレビ右側面の録画用 USB 端子に接続した USB メモリーや USB ハードディスクにデジタルテレビ放送番組を録画できます。
その他の HDMI 端子、AV 端子などの映像、音声は録画できません。
- 本製品はシングルチューナーとなります。裏番組録画(視聴中でない番組の録画)には対応しておりません。
- 本製品に使用するUSBメモリーやUSBハードディスクは事前に試し録画を行い、正常に記録できるか確かめの上ご利用ください。
- 主電源が切れた状態や、テレビモード以外のモードの場合録画機能は実行されません。
外部入力 (HDMI、AV) 使用中に録画予約した時刻となった場合も自動実行されません。
- 録画中にモード変更や主電源が切れた場合、録画が途中で強制終了します。強制終了したデータについては破損し再生できない場合があります。
- 録画中は、録画中以外のチャンネルへの変更などは行えません。
- 同時刻に重複した番組は録画できません。同時刻に終了、開始が重なる場合についても、録画予約ができない場合があります。
- 本製品で録画したデータを他の再生機器で再生しないでください。また、著作権保護の観点から、他の機器へのバックアップやコピーも行わないでください。
- 故障などの理由で本製品を交換、修理など行った場合録画したデータが再生できなくなる場合があります。
- ワンセグ放送を録画する場合、あらかじめ受信設定を「ワンセグ」に変更してください。電波環境が改善している場合自動でフルセグ放送に切り替わります。

録画用外部メモリーの準備

- 録画機能を使用する際は、市販のUSBメモリーやUSBハードディスクが必要となります。
 - ・推奨容量 1TB 以下
 - ・USB2.0 対応
 - ・録画専用(メディアプレイヤーモードでは使用できません)
 - ・USBハードディスクをご利用の際は、バスパワー方式でなく、セルフパワー方式(USBハードディスクに専用ACアダプタを接続して使用)のものをご利用ください。

- ①本体右側面(アンテナ端子、mini B-CASスロットのある側)のUSBポートに外部メモリーを接続します。



- ②設定メニューから、メディアの状態を確認し、必要であればフォーマットします。

メディアの状態確認

設定ボタンを押し、設定メニューを表示させて▼▲◀▶と決定で「記録メディア」→「メモリー管理」を選択します。



「記録デバイス」では、外部メモリーの容量と、タイムシフト再生で使用する容量の割り当て(0.5GB ~ 4GB)ができます。



- ①ディスク選択 (本製品では使用しません)
- ②タイムシフト再生用の割り当て設定
- ③録画用外部メモリーの情報

- 「ディスク空き容量」や「全容量」にて容量が正常に表示されない、0と表示される場合やディスク形式がパソコンなどで認識される形式と異なる場合はフォーマットを実行してください。

「フォーマット」では、外部メモリのフォーマット（初期化）が行えます。ファイルシステムが「FAT32」であることを確認してから「USB1/C」を選択し、**決定**を押して実行します。



- ①フォーマット
- ②フォーマット形式
- ③録画用外部メモリの情報

- FAT32 形式でフォーマットされた外部メモリのみ対応します。exFAT形式でフォーマットされた大容量の外部メモリの場合、NTFS 形式と表示されることがありますが使用できません。
- NTFS 形式でフォーマットされた外部メモリは動作保証しておりません。

録画容量について

地上デジタル放送を録画する場合

目安ビットレート：1.7MB/s
容量 1GB あたり約 10 分録画

ワンセグ放送を録画する場合

目安ビットレート：0.04MB/s
容量 1GB あたり約 7 時間録画

- 放送番組のデータ量によって録画可能時間が変化します。

録画の優先度について

録画機能は、「予約録画」と「直接録画」の2つがあり、

「予約録画」は、日時を指定する方法と EPG から予約する方法のことで、

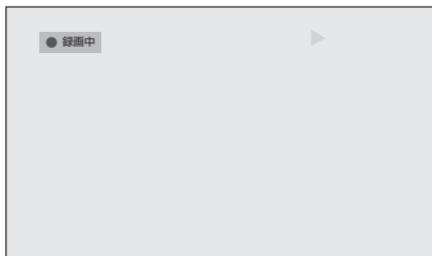
「直接録画」は、視聴中の番組を録画する方法とタイムシフト再生のことになります。

これら録画機能は、「予約録画」>「直接録画」の優先順で動作します。

直接録画する

番組の視聴中に **録画** を押して録画を開始します。「録画を開始します」と表示された後、録画が開始されます。録画中は画面左上に「録画中」の表示が点滅します。

録画を停止するときは **録止** を押してください。



指定録画（日時を指定して録画する）

日時を指定して番組を録画することができます。

設定 を押し、**録画管理** から「指定録画」を選択します。



「イベント追加」画面にて必要な項目を入力します。各項目は **▲** **▼** で移動することができます。すべてを入力した後、**決定** を押しで確定します。



- ①チャンネル 録画したいチャンネルを **▲** **▼** で選択します。
- ②録画日付 録画を開始する日付を指定します。
- ③開始時間 録画を開始する時刻を指定します。
- ④終了時間 録画を終了する時刻を指定します。
- ⑤繰り返し 録画を行う頻度を「一回」「毎日」「毎週」から設定します。

②～④は、変更したい数字を **◀** **▶** で選択し、**0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** を入力して変更します。

決定 を押した際に、録画時間が重複している場合はエラーメッセージが表示されます。

決定 … 予約リストに移動します。

戻る … 予約決定をキャンセルしイベント追加画面に戻ります。

開始時刻が既に過ぎている場合や開始と終了時刻が重なっている場合予約できません。イベント追加画面に戻ります。

注意
録画時刻が重複しています
[決定]:戻る [戻る]:キャンセル

注意
予約できません
[決定]:戻る

予約が追加できた場合は、予約リストが表示されます。



番組表(EPG)から予約する

番組表(EPG)を使用し、番組ごとに録画予約をすることができます。

番組表 で番組表(番組ガイド)を表示し、予約したい番組を選択します。



決定 を押して、イベント追加画面を表示します。番組ガイドの時間に合わせて自動的に設定されます。必要に応じ、繰り返し設定を「一回」「毎日」「毎週」へ変更してください。



決定後、録画日時の重複や録画開始時刻を既に過ぎていない場合は予約リストに追加されます。番組表上では赤い丸が表示されます。



- 本製品は繰り下げ放送や放送休止による時間移動などの時間連動には対応していません。予約リストから再度設定してください。
- 録画予約時刻にバッテリーが切れている、主電源が切れているまたはテレビ以外のモードで使用していると予約時間に録画が開始されません。

予約リストを使用する

予約の確認、追加、編集、削除ができます。



- 青** : 録画予約を追加します。「指定録画」(P.38)を参照してください。
- 赤** : 選択した録画予約を編集します。
- 黄** : 選択した録画予約を削除します。

タイムシフト機能を使う

番組視聴中に、タイムシフト  を押してタイムシフト再生が行えます。

番組の視聴中に来客が来たり、電話が掛かってきたりしたときに一時的に記録しておき、ちょっとした用事を済ませてから続きを視聴することができます。

「タイムシフト開始中です」の表示後、画面が一時停止します。タイムシフト  を再度押すことで再生が開始されます。

タイムシフト再生の停止には  を押した後に  を押します。

- 「記録デバイス」設定で設定した容量分記録します。設定容量以上記録された場合、先頭のデータは上書きされます。長時間離れる場合は録画ボタンによる録画を推奨します。

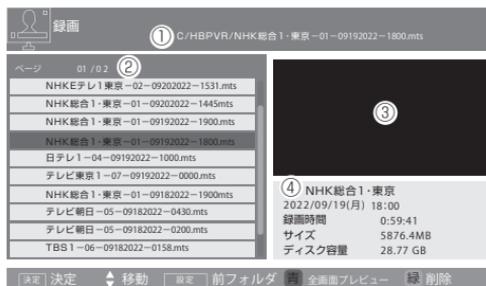


- ①現在の再生状態
- ②現在の再生時間
- ③使用量表示(赤:録画済容量、青:再生済容量)
- ④現在の録画時間

- タイムシフト再生中に一時停止後、③のバーの青色表示は徐々に減少していきます。青色表示がなくなった場合、その後の再生は一時停止箇所からではなく録画データの残っている時間までスキップされます。

録画したデータを再生、削除する

リモコンの **録画リスト** を押すと、録画リストが表示されます。



①再生中のファイルの保存場所

②録画ファイル一覧

③録画プレビュー画面

④録画情報

▲ **▼** でファイルを選択し、**決定** で再生を開始します。**青** で全画面表示に切り替えます。録画ファイルを削除するときは **緑** を押すとファイル名の前に マークが付き、選択状態になり、**決定** を押すと削除されます。

複数のファイルを削除したいときは、削除したいファイルすべてに マークを付けた後に **決定** を押すと確認メッセージがでるので、もう一度 **決定** を押ししてください。

●録画中は録画リストを表示できません

リモコンボタン機能一覧（録画データ再生、タイムシフト中）

タイムシフト



・・・ 再生 / 一時停止をします



・・・ 再生を停止します / タイムシフト機能を終了します



・・・ 早戻しをします（2x～32x）



・・・ 早送りをします（2x～32x）



・・・ 前のファイルを再生します（録画データ再生中のみ）



・・・ 次のファイルを再生します（録画データ再生中のみ）



・・・ 音量の調整をします。



・・・ 消音にします。



・・・ 録画ファイル・タイムシフト再生の情報を表示します



・・・ （録画ファイル再生中）プレビュー表示 / 全画面表示を切り替えます。
（タイムシフト再生中）タイムサーチします



・・・ コマ送ります



・・・ （録画ファイル再生中）タイムサーチします

● 音声の切り替えおよび字幕の切り替えは放送の視聴中に変更してください。

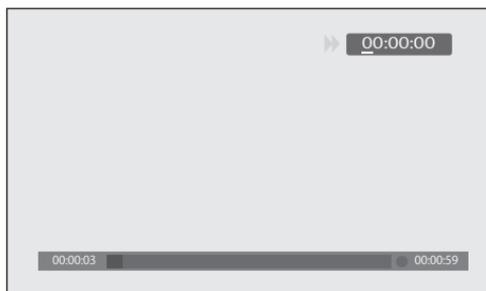
録画データの情報を確認する

タイムシフト再生中や録画データの再生中に **情報表示** を押して、録画データの情報を確認することができます。

情報	
USBモード	記録
全容量	57.68 GB
ディスク空き容量	25.76 GB
ファイルシステム	FAT32
クラスタサイズ	32 KB
ファイル名	NHK総合1・東京-01-092
最大録画サイズ	25.77 GB
最大録画時間	04:21:30
録画ビットレート	1.68 MB/S
現在放送位置	0 KB
ファイル容量	5.04 MB

タイムサーチする

録画データの再生中は **黄**、タイムシフト中は **青** を押して任意の再生時間に移動することができます。



◀ ▶ で変更したい数字を選び、

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

 で入力後、**決定** を押して移動します。

メディアプレイヤーを使用する

使用できる外部メモリー

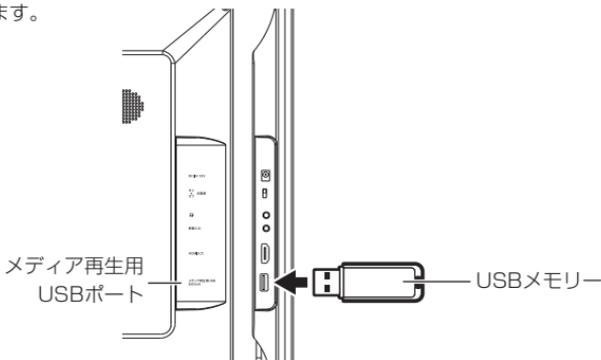
メディアプレイヤーモードでは以下の外部メモリーに対応しています。

・ USB メモリー (～ 32GB)

- すべての外部メモリー、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FATやFAT32でフォーマットされた外部メモリーのみ使用でき、その他のフォーマットに設定された外部メモリーでの動作保証はしておりません。

外部メモリーを取り付ける

本体左側面 (HDMI 端子、主電源スイッチ側) のメディア再生用 USB ポートに向きをよく確認して取り付けます。



- 外部メモリーの取り付け / 取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 搭載されているUSBポートは、USBメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本製品やUSBメモリーの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。
- USBの規格では、USBポートから供給できる最大電流は500mAまでと決められています。
- 搭載されているUSBポートに接続している機器が500mA以上の電流を消費してしまった場合、規格を超えてしまうことになり、システムが不安定になったり、機器が破損したりすることがあります。
- USBハブなどを使用した複数の外部メモリーの利用時の動作保証はしておりません。
- 録画用の USB ポートのデータは再生できません。

外部メモリー内のファイルを再生する

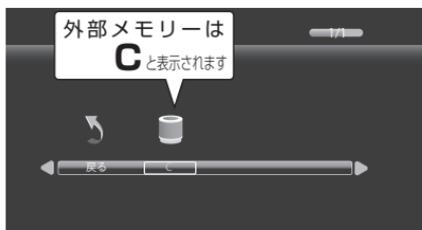
1. を押すと、電源が入り電源オンLEDが緑点灯します。
2. を押すと動作切替メニューが表示されます。
3. で「USB」を選択して を押します。

再生するファイルの選択

1. 再生メディア選択画面が表示されますので、 で「静止画」「動画」「音楽」「テキスト」から再生したいファイルの種類を選択し を押します。
2. 再生ストレージ選択画面が表示されますので、再生したい外部メモリー(C)を選択します。
3. ファイル選択画面が表示されますので、再生したいファイルまたはそれらがいったフォルダを選択し、 を押します。
4. 再生したいファイルを選択し、 を押します。



再生メディア選択画面



再生ストレージ選択画面

- ①メディア認識 …外部メモリーを認識していると「USB2.0」と表示されます。
②項目一覧



ファイル選択画面

- ③現在のフォルダ
④フォルダ内一覧

●USB ハブや、複数のパーティションが切られた外部メモリーの利用時の動作保証はしておりません。

静止画ファイル

ファイル選択画面で再生したい静止画を選択すると、選択したファイルからスライドショーが開始します。

スライドショーの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

■静止画ファイルサブメニュー



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①		タイムソフト 	スライドショーの再生/一時停止
②			前のファイルへ
③			次のファイルへ
④			停止(ファイル再生画面へ戻ります)
⑤		リピート 	リピート再生します※1
⑥			BGMを再生/停止します※2
⑦			選択フォルダのファイルリストを表示します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑧			選択ファイルの詳細情報を表示します
⑨			右方向に90°回転します
⑩			左方向に90°回転します。
⑪			ズームインします※3
⑫			ズームアウトします※3
⑬			本製品では使用しません
⑭			スライドショーの効果を切り替えます

※1: オール:すべてのファイルをリピート再生します
 シングル:1つのファイルをリピート再生します
 リピートオフ:リピート再生しません

※2: 静止画と同じフォルダに音楽ファイル(MP3)を入れるとBGMとして音楽が再生されます。
 もう一度選択すると停止します。

※3: 1/4、1/2、1、2、4、8倍の間でズームします

●対応している静止画のファイル形式は、「JPG」「BMP」「PNG」です。

音楽ファイル

ファイル選択画面で再生したい音楽ファイルを選択すると、選択したファイルが再生されます。音楽ファイルの操作は、画面下のサブメニューからリモコンのボタンから行います。

■音楽ファイルサブメニュー



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①	⏸	タイムソフト ▶	音楽ファイルの再生/一時停止します
②	◀	◀	早戻しします
③	▶	▶	早送りします
④	◀◀	◀◀	前のファイルへ
⑤	▶▶	▶▶	次のファイルへ
⑥	■	■	停止(ファイル再生画面へ戻ります)

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑦	🔄	リピート	リピート再生します※1
⑧	🔄	区間指定のリピート再生をします※2	
⑨	🔇	消音	消音します
⑩	☰	選択フォルダのファイルリストを表示します。	
⑪	ℹ	選択ファイルの詳細情報を表示します※3	
⑫	🕒	タイムサーチします※4	

※1: オール:すべてのファイルをリピート再生します

シングル:1つのファイルをリピート再生します

リピートオフ:リピート再生しません

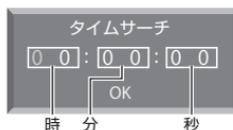
※2: 音楽再生中に選択すると「セットA」と表示されます。再度選択すると「セットB」と表示され、この区間をリピート再生します。

終了したいときはもう一度選択し、「リピートオフ」にします。

※3: Unicode文字のID3タグ情報が合わせて表示されます。

※4: ファイル中の指定した時間から再生することができます。

タイムサーチメニューが表示されますので指定時間を数字で入力して **決定** を押すとカーソルが「OK」に移動しますので、再度 **決定** を押します。



動画ファイル

ファイル選択画面で再生したい動画ファイルを選択すると、選択したファイルが再生されます。動画ファイルの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

■動画ファイルサブメニュー



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
①	▶	タイムソフト ▶	動画ファイルの再生/一時停止します
②	◀	◀	早戻し再生します
③	▶	▶	早送り再生します
④	◀◀	◀◀	前のファイルへ
⑤	▶▶	▶▶	次のファイルへ
⑥	■	■	停止(ファイル再生画面へ戻ります)
⑦	🔄	リピート	リピート再生します※1
⑧	🔄		区間指定のリピート再生をします ※2

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
⑨	☰		選択フォルダのファイルリストを表示します。
⑩	i		選択ファイルの詳細情報を表示します
⑪	▶		1/2、1/4、1/8、1/16の速さでスロー再生します
⑫	▶▶		1コマずつ再生します
⑬	🕒		タイムサーチします※3
⑭	⚙️		アスペクト比を切り替えます
		消音	消音します

※1: オール:すべてのファイルをリピート再生します
シングル:1つのファイルをリピート再生します
リピートオフ:リピート再生しません

※2: 動画再生中に選択すると「セットA」と表示されます。再度選択すると「セットB」と表示され、この区間をリピート再生します。

終了したいときはもう一度選択し、「リピートオフ」にします。

※3: ファイル中の指定した時間から再生することができます。
タイムサーチメニューが表示されますので指定時間を数字で入力して **決定** を押すとカーソルが「OK」に移動しますので、再度 **決定** を押します。



●対応しているファイル形式であっても、ファイルによっては再生出来ない場合があります。

テキストファイル

ファイル選択画面で再生したいテキストファイルを選択すると、選択したファイルが表示されます。テキストファイルの操作は、画面下のサブメニューかリモコンのボタンから行います。

■テキストファイルサブメニュー



◀ ▶ で項目を合わせて、**決定** を押して決定します。

サブメニューの表示を消したい場合は ▼、再度表示したい場合は、**決定** を押します。

	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
		▲	前の行を表示します
		▼	次の行を表示します
①	◀	◀	前のページを表示します
②	▶	▶	次のページを表示します
③	◀◀	◀◀	前のファイルへ

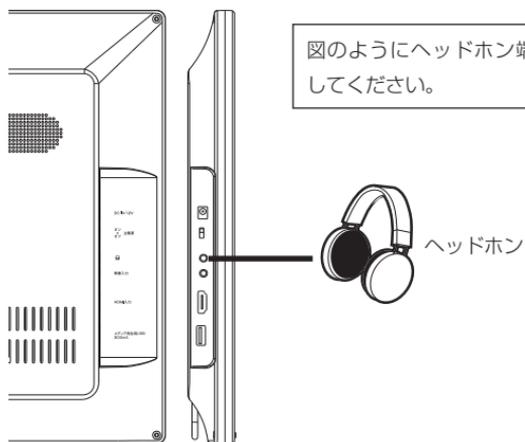
	サブメニューアイコン	リモコンボタン	内容
④	▶▶	▶▶	次のファイルへ
⑤	■	■	停止(ファイル再生画面へ戻ります)
⑥	♪	♪	BGMを再生/停止します※1
⑦	☰	☰	選択フォルダのファイルリストを表示します
⑧	i	i	選択ファイルの詳細情報を表示します

※1: テキストファイルと同じフォルダに音楽ファイル(MP3)を入れるとBGMとして音楽が再生されます。もう一度選択すると停止します。

●UTF-8 (BOMあり)、UTF-16 (LE)、UTF-16(BE) 形式のファイルに対応しています。

ヘッドホンを使用する

ヘッドホン端子を使用してヘッドホンで聞く方法を紹介します。



●音量を最小にしてから接続してください。

本体設定

TV設定メニューの操作

TVの設定を変更するには、TV設定メニュー画面で行います。

動作モードが[テレビ]のときに、リモコンの **設定** を押すと、以下のように表示されます。
リモコンの **▼ ▲ ◀ ▶** で項目を選択し、**決定** で確定します。

1階層	2階層	3階層	解説
録画管理	予約リスト		①
	番組表録画		②
	指定録画		③
チャンネルサーチ	自動スキャン		④
設定	受信切替	自動	⑤
		ワンセグ	
		フルセグ	
	工場出荷時設定		⑥
デバイス情報		⑦	
ファームウェア更新		⑧	
記録メディア	メディア再生		⑨
	メディア管理	記録デバイス	⑩
		フォーマット	⑪

- ① . . . 予約リストを表示します。(P.40)
- ② . . . 番組表を表示します。(P.34)
- ③ . . . 指定録画(日時指定録画)画面を表示します。(P.38)
- ④ . . . チャンネルサーチ(P.29)をします。
- ⑤ . . . テレビの受信方式を「自動」(自動切替)、「ワンセグ」、「フルセグ」(地上デジタル放送)から選択できます。初期設定は、「自動」です。
- ⑥ . . . 設定内容を初期状態に戻します。
- ⑦ . . . B-CASカードやソフトウェアの情報を表示します。
- ⑧ . . . 本製品では使用しません。
- ⑨ . . . 録画リストを表示します。
- ⑩ . . . 録画用USBポートに接続した外部メモリーの情報を確認します。(P.36)
- ⑪ . . . 録画用USBポートに接続した外部メモリーを初期化します。(P.36)

※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

本体設定メニューの操作

本体の設定を変更するには本体設定メニュー画面で変更します

設定画面の表示と操作方法

テレビモードのときは、リモコンの **入力切替** を押して入力切替メニューを表示中にリモコンの **設定** を押します。

その他のモードのときは、リモコンの **設定** を押すと本体設定メニュー画面が表示されます。リモコンの **▼** **▲** **◀** **▶** を押して項目を選択し、**決定** を押します。

※前の項目へ戻る場合は、**設定** を押してください。

映像設定

1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	解説
映像	画像モード選択	標準			①
		ソフト			
		カスタム	コントラスト	0 ~ 100	②
			明るさ	0 ~ 100	
			色彩	0 ~ 100	
			シャープネス	0 ~ 100	
	色調	0 ~ 100			
	ダイナミック			①	
	色温度	低			③
		中			
		高			
	画面サイズ	16:9			④
		4:3			
		自動			
	ノイズリダクション	切			⑤
弱					
強					
自動					
		中			

①画像の鮮明度を「標準」「ソフト」「カスタム」「ダイナミック」から選択できます。※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

②「カスタム」を選択したときに「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」「色調」を調整できます。初期値はそれぞれ「50」となっています。

③色温度を「低」「中」「高」から選択できます。

④画面サイズを「16:9」「4:3」「自動」から選択できます。

⑤ノイズリダクション設定を「切」「弱」「強」「自動」「中」から選択できます。

- 「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」「色調」は **決定** で項目確定後に **◀** **▶** で調整できます。
- 「カスタム」の初期値は「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」「色調」はそれぞれ「50」、色温度は「中」、画面サイズは「16:9」になっています。

音声設定

1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	解説
音声	音楽モード選択	標準			①
		音楽			
		スポーツ			
		カスタム	高音	0 ~ 100	②
			低音	0 ~ 100	
	映画			①	
	バランス	-50 ~ 50			③
	自動ボリューム	オフ			④
		オン			
	サラウンド	オフ			⑤
オン					

※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

①音声モードを「標準」「音楽」「スポーツ」「カスタム」「映画」から選択できます。

「カスタム」を選ぶと「高音」「低音」が選択できます。

②「高音」「低音」が調整できます。

③スピーカーの左右バランスを調整できます。初期値は「0」です。

④「オン」にすると初期音量を小さく調整します。

⑤「オン」に設定すると広がりがある音に調整します。

●「高音」「低音」「バランス」は   で調整できます。

●「カスタム」の初期値は「高音」が50、「低音」が30になっています。

●「カスタム」の設定と音量設定は製品が振動したり、音が割れない範囲でお楽しみください。

時間設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
時間	自動スタンバイ	オフ	①
		10分	
		20分	
		30分	
		60分	
		90分	
		120分	
		180分	
240分			

※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

①設定した時間経過後、スタンバイになります。「オフ」「10分」「20分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「240分」を選択できます。

●設定時間の1分前になると画面にカウントダウンが表示されます。

●設定時間中に電源をオフにすると自動スタンバイの設定は解除されます。

設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
設定	言語 /language	日本語	①
	工場出荷時設定	English	②

※灰色の項目が工場出荷時の初期設定です。

①メニュー言語を選択できます。

②設定を初期化し、工場出荷状態にします。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

製品本体

- 電源が入らない**
- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.21)
 - 電池残量がなくなっていないか確認してください。(P.22)
- リモコンがきかない**
- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.22)
 - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.22)
 - リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.21)
 - リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。
- すべての設定を初期設定に戻したい**
- 設定画面の「設定」から「工場出荷時設定」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.55)
 - TV設定メニューの「工場出荷時設定」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.52)

●静電気や落雷、他の機器との干渉やボタン操作を立て続けに行うなど、製品に高い負荷が掛かった際に本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからACアダプタのプラグを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

地上デジタル放送 / ワンセグ放送

視聴できない

- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。(P.26)
- テレビ以外のモードにしていますか。
- CATV や共同アンテナを使用している場合、同一周波数パススルー方式に対応しているか確認してください。C13 ~ C63 チャンネルを使用する周波数変換パススルー方式には対応していません。

地上デジタル放送 が視聴できない

- TV 設定メニューの受信切替の設定が [フルセグ] に選択されているか確認してください。(P.52)
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置するか、壁面のアンテナ端子をご使用ください。
- mini B-CAS カードは正しく挿入されているか、端子面が汚れていないか確認してください。

ワンセグ放送が視 聴できない

- TV 設定メニューの受信切替の設定が [ワンセグ] に選択されているか確認してください。(P.52)

視聴中にコマ落ちや ブロックノイズが出る

- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置してください。(P.26)
- アンテナが外れかかったり、アンテナケーブルが断線しかかったりしていませんか。
- 悪天候時や、電波障害が発生している場合があります。
- 番組の切り替わりタイミングや録画開始など、システムに負荷が掛かった際に発生する場合があります。

特定のチャンネルが 選局できない

- チャンネル登録が済んでいるか確認し、登録されていない場合は再度チャンネルサーチを行ってください。
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置するか、壁面のアンテナ端子をご使用ください。
- CATV やマンションの共同アンテナをご利用の場合は、同一周波数パススルー方式に対応しているか確認してください。C13 ~ C63 チャンネルを使用する周波数変換パススルー方式には対応していません。

-
- 録画や、録画ファイルの再生ができない
- 録画用の USB ポートに外部メモリーを接続していますか。
 - ファイルシステム形式は FAT32 になっていますか。
 - 外部メモリーの空き容量は足りていますか。

HDMI 入力 / AV 入力

-
- 視聴できない
- ケーブルは正しく接続されていますか。

-
- 音が出ない
- ケーブルは正しく接続されていますか。
 - HDMI 入力を使用する際は、接続機器の HDMI 音声設定が「PCM」となっていますか。

メディアプレーヤーモード

-
- 動画ファイルや音楽ファイルが再生できない
- 対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になります。
 - メディア再生用の USB ポートに外部メモリーを接続していますか。

その他

仕様

画面サイズ	19V型
アスペクト比	16:10
画素数(水平×垂直)	1440×900
スピーカー	3W+3W
受信チャンネル	地上デジタル放送/ワンセグ放送 UHF(13~62ch)
対応ファイル形式	動画:MPEG1 / MPEG2 / MPEG4 音楽:MP3 / WAVE / FLAC / Ogg Vorbis 画像:JPEG / PNG / BMP 文書:TXT
対応入力信号(AV)	NTSC
対応入力信号(HDMI)	最大1920×1080(圧縮表示にて対応)
搭載端子	アンテナ入力端子(F型)×1 AV入力端子×1 USBポート×2(録画用×1/データ再生用×1) HDMI入力端子×1 B-CASカードソケット (mini B-CASカード用) ×1 ヘッドホン用3.5mm音声出力端子×1 電源入力端子×1
電源(ACアダプタ)	入力:AC100V 50/60Hz 出力:DC12V / 2.5A
電源(シガーアダプタ)	入力:DC12V/2A 出力:DC12V/2A
消費電力	最大30W(満充電待機時1W未満)
再生時間(バッテリー)	約1時間30分(テレビモード)
充電時間(バッテリー)	約5時間
動作温度範囲	5℃~35℃
動作湿度範囲	20%~80%(結露なきこと)
外形寸法	W450×D35×H300 (mm)
重量	約2050g
保証期間	1年間

- ・対応ファイル形式は、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・再生時間(バッテリー)・充電時間(バッテリー)は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	https://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口

テクニカルサポート

受付時間 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
(土日祝日をのぞく弊社営業日)

テクニカルサポートダイヤル

03-5421-0580

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。

グリーンハウスホームページ

<https://www.green-house.co.jp/>

GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F

<https://www.green-house.co.jp>

Ver.1.0